

斯クテ社長ヨリ代表者ニ對シ委任狀ノ交付ト共ニ
 代表ヨリ「京ビル營業權讓渡ニ對シ今後四月以
 内ニ社長ヨリ支拂フ時ハ原權ヲ確保スル」旨ノ證
 書ヲ提出セリ
 前叙ノ如ク京ビル權ハ交渉委員ノ手ニ獲得セルニ
 ヲリ引續キ中央生命及關係會社ニ交渉シ金策スル
 ことニ決セリ

五 警察取締

就勞職工等カ前記ノ如ク一時交渉決裂セル一昨二日
 ハ極度ニ興奮シ不穩ノ状態トナレル為メ所轄署ヲ
 警察戒セシメタルニ特異ノ事故ナク終始セリ
 右及申(通)報候也

別記(一)

嘆 續 書

- 一 公私連繫 萊株會社ニ員從業員
 ヲ新ハ之レカ放散ニ付御尽力方懇願奉リマス
 名ハ貴殿ニ送ニテ現在ノ窮状
- 二 私共會社更生ノ為メ生活ノ脅威ヲ受ケ下ラズ忍コサニナルシ忍ビ自盡今日ニ
 至リマシタ
- 三 他ルニ木拂給科ハ既ニ二十万円達シタル為メ今々生活状態ハ極度ニ困難シ將ニ徹死
 ニ傾シテ始リマス
- 四 豫テ至一氏ヨリ讓渡サレタル京ビルライニング賃貸借ノ權利ヲ行使シ現在ノ困
 窮ヲ解消スルヨリ外ニ途ガ有リマセン
- 五 就テ八日酌量成ノ為メニ情状御憐察ノ上何卒御尽力賜ハル様云ニ社員從業
 員連名シテ懇願奉リマス

昭和五年九月一日

東京府板橋區大塚町三丁目三番地

三梨華株式會社 社長 從業員

警視總監 山崎 鶴 啓